

見積参加者選考調書（特定随意契約用）

調達件名	入院者権利擁護推進事業 ピアサポーター活用業務
発注課	保) 障がい保健福祉部障がい福祉課
選定事業者	社会福祉法人あむ
随意契約の理由（相手方を特定した理由を含む。）	
<p>本事業は、ピアサポーター及び相談支援専門員が精神科病院を訪問し、入院患者本人に対し退院に向けた支援を行い、地域生活移行を促進する業務である。</p> <p>事業の実施に当たっては、精神障がい者支援全般についての知識及び経験のほか、ピアサポーター活用のノウハウや札幌市内の相談支援事業所との協力や連携が不可欠である。</p> <p>当該法人は札幌市基幹相談支援センター事業を受託しており、本事業以外でも市内全域の相談支援事業所に対する支援・調整機能を担っていることから、全市的なピアサポーター活用を円滑に実施できる唯一の団体である。</p> <p>また、これまで本事業を受託して誠実に履行しており、ピアサポーターの支援による退院者を出している実績もある。</p> <p>なお、令和7年度においては、公平性の観点から、外部委員を含む委員会を設置のうえ公募型企画競争を実施したが、応募したのは当該法人一者のみであった。</p> <p>以上のことから、当該業務の目的を達成させるためには、精神障がい者支援についての専門的な知識及び経験を有し、市内全域の精神病院を対象としてピアサポーターの活用が柔軟に行える体制が必要となるが、その実績及び体制を兼ね備えているのは当該法人のみであり、契約の目的が競争入札に適しないものであると認められる。</p>	
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号

決定日	令和8年3月3日
-----	----------